(19) **日本国特許庁(JP)**

(12) 公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2006-141245 (P2006-141245A)

(43) 公開日 平成18年6月8日 (2006.6.8)

(51) Int.C1.		FI	テーマコード (参考)
AO1K 97/08	(2006.01)	AO1K 97/08	28109

 AO 1 K
 97/06
 (2006.01)
 AO 1 K
 97/06

 A4 5 C
 11/00
 (2006.01)
 A4 5 C
 11/00
 X

 A4 5 C
 13/00
 (2006.01)
 A4 5 C
 13/00
 C

審査請求 未請求 請求項の数 5 〇L (全9頁)

(21) 出願番号 特願2004-333483 (P2004-333483) (71) 出願人 000002495

 (22) 出願日
 平成16年11月17日 (2004.11.17)
 ダイワ精工株式会社

 東京都東久留米市前沢3丁目14番16号

(72) 発明者 八木 啓之

東京都東久留米市前沢3丁目14番16号

ダイワ精工株式

会社内

F ターム (参考) 2B109 BA37

(54) 【発明の名称】釣り用リュックサック

(57)【要約】

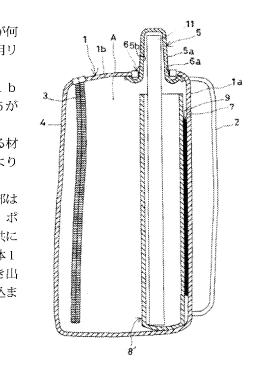
【課題】 リュックサック本体に保持した釣竿が何かに引っ掛かっても抜け落ちることを防止した釣り用リュックサックを提供することである。

【解決手段】 リュックサック本体1の周囲の織布1bの上面にはリュックサック本体1の内部にポケット5が形成されて収納部Aの中に垂下されている。

ポケット5はクロロプレンゴム等の伸縮性を有する材料で袋状に形成され、リュックサック本体1の織布より伸縮性を有している。

リュックサック本体1の上面のポケット5の開口部は チャックからなる係止具6で閉塞することが可能で、ポケット5は収納物を入れて係止具6で閉じられると共に、ポケット5は開口部から上方のリュックサック本体1 外側へ裏返して引き出すことが可能で、裏返して引き出されたポケット5の中には釣竿11の上端側が差し込まれる。

【選択凶】 凶4



【特許請求の範囲】

【請求項1】

リュックサック本体の上部に上方に開口部を有するポケットを設け、該ポケットは前記開 口部からリュックサック本体外側へ裏返して引き出すことが可能であることを特徴とする 釣り用リュックサック。

【請求項2】

ポケットは袋状に形成されていることを特徴とする請求項1記載の釣り用リュックサック

【請求項3】

ポケットは伸縮性を有する材料で形成されていることを特徴とする請求項1または2記載 の釣り用リュックサック。

【請求項4】

ポケットの開口部は係止具で閉塞することが可能であることを特徴とする請求項1/5至3 記載の釣り用リュックサック。

【 請 求 項 5 】

リュックサック本体の内面に釣竿入れが着脱可能に保持されていることを特徴とする請求 項1乃至4記載の釣り用リュックサック。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

[00001]

本発明は、リュックサック本体の内部に釣竿が入れ易い釣り用リュックサックに関する

【背景技術】

[00002]

従来から釣り用リュックサックには釣竿を収納することがあり、その取り付け方におい て釣竿が長いとリュックサック本体から突出し、釣り場へ向かう途中数の中を通過すると きなど釣竿が引っ掛かって進行の妨げになったり、あまり乱暴に進行すると引っ掛かった 釣竿が破損する虞があつた。

特許文献1の釣り用リュックサックでは、上下の収納部の仕切に孔を設け釣竿を収納で きるようになっているが、上面の収納部の開口からはみ出した釣竿を突出させて収納して いるため釣竿が何かに引っ掛かったとき抜け落ちてしまう虞があった。

特許文献2の釣り用リュックサックでは釣竿を収納する釣竿ケースを帯状の保持具でリ ュックサック本体のサイドに取り付けており、釣竿ケースが何かに引っ掛かったとき抜け 落ちてしまう虞があった。

【特許文献1】実開昭56-114679号公報

【特許文献2】実開平2-90974号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

[0003]

解決しようとする問題点は、釣り用リュックサックに保持した釣竿が何かに引っ掛かっ たとき抜け落ちてしまう虞があること。

[0004]

本発明の目的は前記欠点に鑑み、リュックサック本体に保持した釣竿が何かに引っ掛か っても抜け落ちることを防止した釣り用リュックサックを提供することである。

【課題を解決するための手段】

[00005]

本発明の請求項1は、リュックサック本体の上部に上方に開口部を有するポケットを設 け 、 該 ポ ケ ッ ト は 前 記 開 口 部 か ら リ ュ ッ ク サ ッ ク 本 体 外 側 へ 裏 返 し て 引 き 出 す こ と が 可 能 であることを要旨とするものである。

本発明の請求項2は、ポケットは袋状に形成されていることを要旨とするものである。

20

10

30

40

50

10

20

30

40

50

本発明の請求項3は、ポケットは伸縮性を有する材料で形成されていることを要旨とするものである。

本発明の請求項 4 は、ポケットの開口部は係止具で閉塞することが可能であることを要旨とするものである。

本発明の請求項5は、リュックサック本体の内面に釣竿入れが着脱可能に保持されていることを要旨とするものである。

【発明の効果】

[0006]

本発明により、リュックサック本体からはみ出す長さの釣竿を収納でき、保持した釣竿が何かに引っ掛かっても抜け落ちることを防止する。

【発明を実施するための最良の形態】

[00007]

釣り用リュックサックは、リュックサック本体 1 がナイロン等の合成樹脂繊維の織布で形成されて背部側の織布 1 a に周囲の織布 1 b が縫製等で固定されている。

リュックサック本体1の背面にはチャックからなる係止貝3で蓋体4が開閉自在に開口 し内部に収納部Aを有している。

リュックサック本体1の周囲の織布1bの上面(リュックサック本体1の上面1c)にはリュックサック本体1の内部にポケット5が形成されてリュックサック本体1cに取り付けられ収納部Aの中に垂下されている。

ポケット5はクロロプレンゴム等の伸縮性を有する材料で袋状に形成され、リュックサック本体1の織布より伸縮性を有している。

リュックサック本体1の上面のポケット5の物の取り出し口にあたる開口部6aはチャックからなる係止具6で閉塞することが可能である。

ポケット5は収納物を入れて係止具6で閉じられると共に、ポケット5は開口部6aから上方のリュックサック本体1外側へ裏返して引き出すことが可能である。

裏返して引き出されたポケット5はリュックサック本体1の上方へ突出し、図4の様に、ポケット5の内側5aがリュックサック本体1の外部に露出し、ポケット5の外側5bが前記突出したポケット5の内側になり、その中には釣竿11の上端側が差し込まれる。

【実施例1】

[0008]

以下、図示の一実施例によって本発明を説明すると、図1は釣り用リュックサックの背面から見た斜視図、図2は釣り用リュックサックの断面側面図、図3は長い釣竿を収納した釣り用リュックサックの背面の蓋を開いた斜視図、図4は長い釣竿を収納した釣り用リュックサックの断面側面図である。

[0009]

釣り用リュックサックは、リュックサック本体1とこのリュックサック本体1を背負うためのショルダーベルト2、2を有している。

リュックサック本体 1 はナイロン等の合成樹脂繊維の織布で形成されて背部側の織布 1 a に周囲の織布 1 b が縫製等で固定されている。

リュックサック本体1の背面にはチャックからなる係止具3で蓋体4が開閉自在に開口 し内部に収納部Aを有している。

リュックサック本体1の周囲の織布1bの上面(リュックサック本体1の上面1c)にはリュックサック本体1の内部にポケット5が形成されてリュックサック本体1cに取り付けられ収納部Aの中に垂下されている。

[0010]

ポケット5はクロロプレンゴム等の伸縮性を有する材料で袋状に形成され、リュックサック本体1の織布より仲縮性を有している。

リュックサック本体1の上面のポケット5の物の取り出し口にあたる開口部6aはチャックからなる係止貝6で閉塞することが可能である。

ポケット5は収納物を入れて係止具6で閉じられると共に、ポケット5は開口部6aか

ら上方のリュックサック本体1外側へ裏返して引き出すことが可能である。

リュックサック本体1の収納部Aの中の内側面(背部側)に面ファスナーなどからなる 係 止 具 7 が 固 定 さ れ て 釣 竿 人 れ 8 に 固 定 さ れ た 面 フ ァ ス ナ - な ど か ら な る 係 止 具 9 で 釣 竿 入れ8が着脱白在に取り付けられている。

釣竿入れ8は長尺に形成されて袋体で一方(上方)に釣竿を差し込む孔が設けられて中 に釣竿10が収納されている。

$[0\ 0\ 1\ 1\]$

釣竿がリュックサック本体1の高さより短い場合は図1、図2のようにポケット5をリ ュックサック本体 1の内部に垂下させて収納する。

釣 竿 入 れ 8 は 係 止 具 7 と 係 止 具 9 を 互 い に 止 着 し て リ ュ ッ ク サ ッ ク 本 体 1 の 収 納 部 A の 内側面に取り付ける時は、孔8aを上方に向けて取り付けることで釣竿10を保持し、釣 竿入れ8の孔8aがポケット5の開口部6aに向かうように止着できるようになっている

しかし、釣竿10がリュックサック本体1の収納部Aの中ではみ出さずに収納出来ると きは、これを傾けて取り付けることも可能である。

釣り用リュックサックに長い釣竿を収納するときは、図3、図4のようにポケット5の 係止具6を開いてポケット5の開口部6aを開け、袋状のポケット5を反転させてリュッ クサック本体1の開口部から上方側に裏返して引き出す。

引き出されたポケット5はリュックサック本体1の上方へ突出し、ポケット5の内側5 aがリュックサック本体1の外部に露出し、ポケット5の外側5bが上方へ引き出された ポケット5の内側になる。

リュックサック本体1の収納部Aの中の釣竿入れ8′に入れた釣竿11の上端側をリュ ックサック本体1内から開口部から上方側へ裏返して引き出したポケット5に差し込み、 収納部Aの開口の蓋体4を閉じる。

更に釣竿11の上端側はポケット5の中に差し込んだまま収納部Aの中で垂直に収納し てもよいし、好みの方向に傾斜させて収納してもよい。

[0012]

これによって釣竿11はリュックサック本体1内に収納しきれない部分が裏返したポケ ット5内に収納されており、ポケット5と共にリュックサック本体1から外方へ突出した 部分は何かに引っ掛かっても釣竿11は抜け落ちてしまうことが防止される。

更に、釣竿入れ8、8′をリュックサック本体1の内側面に係止具7、9で止着してい ればぐらつかずに確実に保持出来る。

釣竿入れ8、8′の長さは釣竿10、11が倒れない程度短くすれば取り出し易い。 また、ポケット5は伸縮性を有する材料で形成されているため、ある程度釣竿11の長 さに対応して収納できる。

ポケット5の開口部の係止具6はポケット5を裏返して上方側に引き出した時ポケット 5の中の釣竿11に直接触れないので傷つけが防止される。

ポケット5は釣竿10、11を使用しているときは、釣竿のトップカバー等の釣用小物 の収納ポケットになる。

[0013]

前記のように釣り用リュックサックが構成されると、リュックサック本体1からはみ出 す長さの釣竿を収納でき、保持した釣竿が何かに引っ掛かっても抜け落ちることを防止で きる。

【産業上の利用可能性】

[0014]

本発明は釣り用リュックサック全般に利用できる。

【図面の簡単な説明】

$[0\ 0\ 1\ 5\]$

【図1】釣り用リュックサックの背面から見た斜視図である。

【図2】釣り用リュックサックの断面側面図である。

20

10

30

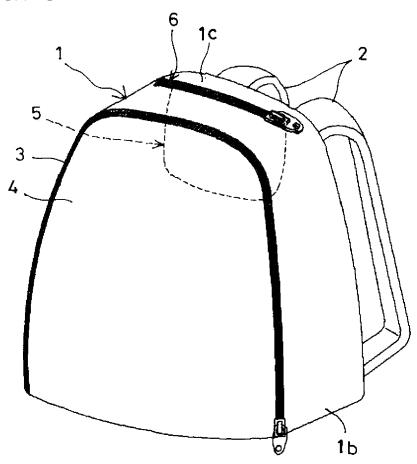
40

- 【図3】長い釣竿を収納した釣り用リュックサックの背面の蓋を開いた斜視図である。
- 【図4】長い釣竿を収納した釣り用リュックサックの断面側面図である。

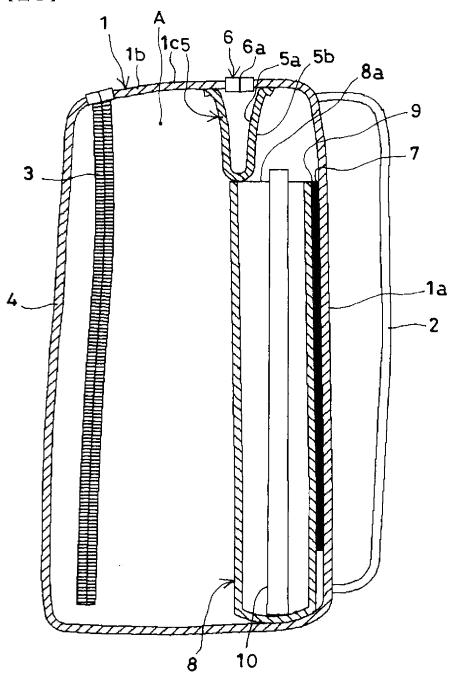
【符号の説明】

- [0016]
- 1 リュックサック本体
- 5 ポケット
- 6 係止具
- 8、8′ 釣竿入れ

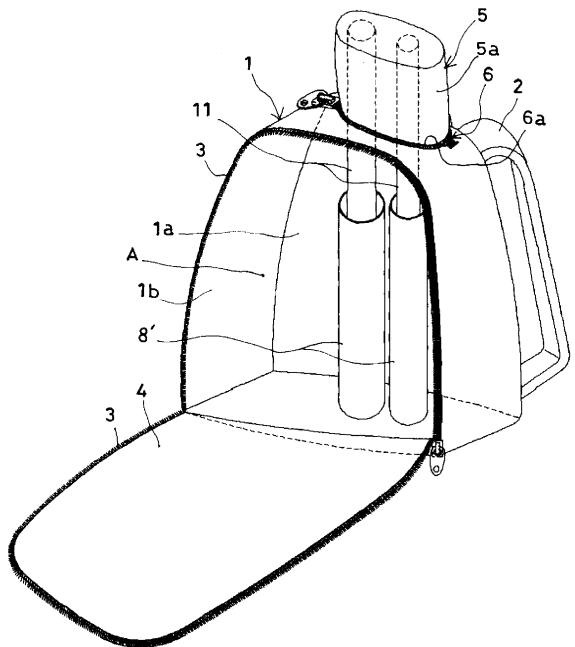
【図1】



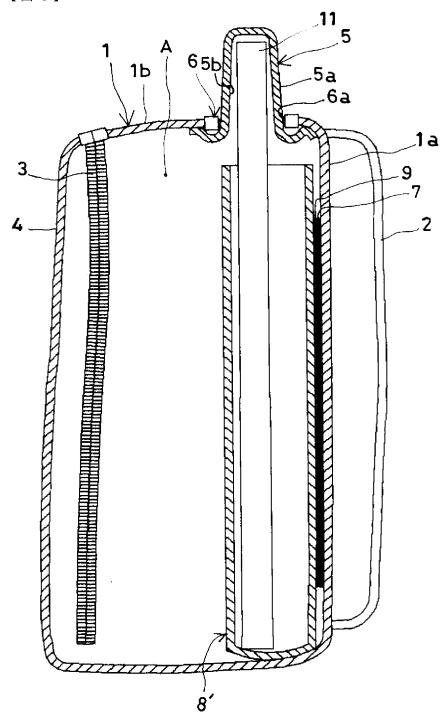
[図2]







【図4】



PAT-NO: JP02006141245A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2006141245 A

TITLE: RUCKSACK FOR FISHING

PUBN-DATE: June 8, 2006

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

YAGI, HIROYUKI N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

DAIWA SEIKO INC N/A

APPL-NO: JP2004333483

APPL-DATE: November 17, 2004

INT-CL-ISSUED:

TYPE IPC DATE IPC-OLD

IPCP A01K97/08 20060101 A01K097/08
IPFC A01K97/06 20060101 A01K097/06
IPFC A45C11/00 20060101 A45C011/00
IPFC A45C13/00 20060101 A45C013/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a rucksack for fishing preventing a fishing rod held in the rucksack body from slipping off even if the fishing rod catches on anything.

SOLUTION: The rucksack for fishing has the following design and construction. The top face of the fabric 1b around the rucksack body 1 is provided with a pocket 5, and the pocket 5 is suspended in a storage part A. The pocket 5 is formed of an elastic material such as chloroprene rubber in a bag-shape and is more stretchable than the fabric of the rucksack body 1. The opening of the pocket 5 is closable with a chuck fastener 6, and closed with the fastener when a stored object is put therein, the pocket 5 is drawable upward through the opening by turning inside out to the outside of the rucksack body 1, and the top end side of a fishing rod 11 is inserted into the pocket 5 thus turned inside out and drawn.

COPYRIGHT: (C) 2006, JPO&NCIPI